

# 研究の概要

20 20 年 11 月 9 日

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名：	無加湿下長期微小滴培養による浸透圧上昇が胚盤胞移植後成績に与える影響
代表研究者 (所属・氏名)：	IVFなんばクリニック 生殖技術部門 上田 晶子
研究の目的：	タイムラプスインキュベーターは大半が無加湿型で、無交換長期培養では浸透圧上昇による胚発育への影響が懸念されます。Well容積が異なる2種類のdishにおける胚盤胞グレードの違いを比較し、それぞれのdishで培養した胚の移植後の妊娠率および流産率を後方視的に比較します。
調査データ該当期間：	20 18 年 11 月 1 日 ~ 20 19 年 10 月 31 日
研究の方法 (使用する試料/情報等)：	IVFを行い、培養液を交換せずに培養後Day5もしくはDay6において単一胚盤胞移植した169周期を対象とします。移植に用いた胚のグレードを良好胚率、拡張率、TE良好率について比較します。移植あたりの臨床的妊娠率、妊娠あたりの流産率を比較します。
個人情報の取り扱い：	研究に用いる患者個人情報の保護を行います。研究報告により個人が特定されることはありません。
本研究の資金源 (利益相反)：	利益相反状態はありません。
お問い合わせ先 ：代表電話 ：担当者(部門・氏名)	IVFなんばクリニック 06-6534-8824 生殖技術部門 上田 晶子
備考	